

18 生命のふしき（サムシング・グレート）〈村上和雄〉

1 主題 自然愛護、豊かな心、畏敬の念 <3-(2)>

2 本時の指導

(1) ねらい 美しい自然に素直に感動する心をもつとともに、人智を超えた存在に畏敬の念をもたせる。

(2) 展開

	学習活動と主な発問・期待する反応	教師の支援
導入	<p>1 遺伝子(DNA)という言葉を聞いたことがありますか。 ※遺伝子は体の設計図であり、その設計図にかいてある内容を遺伝情報と言ふことを説明する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・遺伝子は美しさを感じるほど規則的にできていることを話す。 ・遺伝子が自分たち全員の体の中に入っていて、その遺伝情報に従って体ができていることを紹介する。
A 価 値 の 追 求 ・ 把 握	<p>2 資料前半部分「偉大なる何者か」を読む。</p> <p>3 遺伝子はどのようなものだと思いますか。 ◇細胞の中にある小さな物質 ◇ひものような形で存在する。 ※遺伝情報は4つの記号、A、T、C、Gで書かれていることや、その組み合わせによって体中のすべてのしくみができるることを補足する。</p> <p>4 宇宙飛行士が見た景色はどのようなものであつただろうか。 ◇暗い空間に青い地球が浮かんでいる。</p> <p>5 サムシング・グレートとはどのようなものだと思うか。 ◇遺伝情報の精巧さから、人間業をはるかに超えた存在が想定される。 ◇宇宙飛行士は自分が生かされている存在だと感じるもの。</p> <p>6 シュワイカートさんと作者の村上さんは共通して感じたことはどのようなことだろうか。 ◇自然が、ミクロからマクロまで精巧に美しくつくられていることに感動し、それをつくったサムシング・グレートの存在を確信し、伝えたいと感じている。</p> <p>7 何が二人にどうしても伝えたいと思わせるのだろうか。 ◇このすばらしい自然に、生かされているという気持ちをもつている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・DNA模型または、DNA模型の写真などを見せて精巧にできていることを紹介する。 ・DNAの構造が一見すると不規則のようであるが、よく見ると一定の規則性によってきれいに螺旋にできていることを感じさせる。 ・宇宙から見た地球の写真を見せる。 ・古川聟さんや毛利衛さんの映像があれば準備する。 ・自然の美しい景色・宇宙や地球や惑星・物質の美しい結晶などの写真や映像なども準備できると生徒が感じやすい。

B 内面的 自覚	<p>8 資料後半部分「生命はつくることができない」を読む。</p> <p>9 中心発問 作者が、「私たちは生かされている」というのは、なぜだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇自分で自分の寿命を決めることはできない。 ◇簡単な生物一つでさえ人間の力ではつくることはできない。 ◇私たちは自分ではつくることができない命・からだをもらって生かされている存在である。 ◇親に感謝すると共に、その大元である命の親にも感謝すべきである。 <p>10 神・仏・命の親とも言われるサムシング・グレートに対して感謝を表すには、どのような行動をしていけばよいだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇体を大事にする。自分を大事にする。 ◇他人を大事にする。 ◇自分や他人の役に立つ行動をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の体さえも自分では自由にできるものではなく、つくることもできないことを感じさせる。 ・生物の体が非常に精巧で複雑であることを示す。 ・具体的な例をあげてつくれない、精巧であるということを感じさせる。たとえば、体にはしつっている血管をみると網の目のように細かく隅々にまで分布している。 ・本資料を通して学んだことや感じたことを、ワークシートに記入させる。
終末	<p>11 教師自身の感想を話し、余韻を持って授業を終わる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の話を聞きながら、自身を振り返り、自問や内省を深めさせたい。